

REKIMIN CALENDAR



2023.4-2024.3
令和5年4月→令和6年3月 年間カレンダー

第18回 岡豊山フォトコンテスト

「岡豊山の春夏秋冬」をテーマに四季折々の豊かな岡豊山の樹木や草花をとらえた写真を募集します!今回は例年の各賞に加え、高知県観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」が開催されることから、岡豊山の植物が写った作品の中から「らんまん賞」も予定しています。
応募作品の中からオリジナルカレンダーを作成予定。すてきな作品をお待ちしています。
募集期間:7月2日(日)～10月22日(日)17:00まで
作品展示:令和6年3月29日(金)～5月26日(日)(最終日は15:30まで)(予定)
※応募の詳細はチラシ、当館HPでご確認ください



第17回最優秀賞「春惜しむ舞」吉村純三

山村民家 旧味元家住宅主屋 (登録有形文化財 平成12年4月28日登録)

いろりの火焚き

定期的にいろりに火を入れます。パチパチ薪がはぜる音を聞きながら、暖かい火を囲みませんか?
開催日:毎月第3土曜日の9:30～12:00(4月15日、5月20日、6月17日、7月15日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、令和6年1月20日、2月17日、3月16日)
※天候等により中止の場合もあります。



みどころいっぱい!岡豊山歴史公園と土佐のまほろば
臨時休館中も岡豊山歴史公園は見学・ご利用できます。※県道からの入口は18時(翌朝7時の時間、車での乗り入れができません)。



土佐のまほろばウォーク2023 -長宗我部氏と国史跡・岡豊城跡-

今年には戦国武将・長宗我部氏の居城跡である岡豊城跡が国の史跡に指定されてから15周年です。長宗我部氏にまつわる史跡と、まだまだある岡豊城跡の見どころをたっぷりご紹介いたします。

参加費:各500円(③のみ800円) 定員:各20名
ガイド:土佐のまほろば地区振興協議会
申込開始:①②は定員に達しました。③④⑤は8月1日(火)9:00～、⑥⑦は10月3日(火)9:00～

- ①4月25日(火) 戦国武将と家臣たち・憩いの地編 毘沙門の滝、金子氏住居跡、石谷土居跡、蜷川土居跡など
 - ②5月18日(木) 戦国武将と家臣たち・パワースポット編 西村土居跡、春日社、妙楽寺跡など
 - ③10月11日(水) 戦国武将と癒しの地・土佐国分寺 参勤交代道、土佐国分寺など
 - ④11月23日(木・祝) じっくり歩けばまだある見どころⅠ「とことん岡豊城跡」 国史跡・岡豊城跡、国親菩提寺跡、伝長宗我部一族の墓など
 - ⑤12月8日(金) じっくり歩けばまだある見どころⅡ「岡豊城跡とその麓」 武家屋敷跡、水心様祠、江村備後塚跡、浄貞寺分社など
- 令和6年
- ⑥1月21日(日) 特別編 国史跡・岡豊城跡の山城遺構よ、よみがえれ! 枯葉の下から「堀切」が!戦国時代の遺構がよみがえる! 特別編では清掃活動を行います。 ※あれば掃除道具をご持参ください。
 - ⑦3月20日(水・祝) ガイドにおまかせ・タツクリ岡豊城跡 国史跡・岡豊城跡など

REKIMIN EVENT

れきみのイベント アラカルト

前田博史の天然写真展 2023 還るところ。 3月21日(火・祝)～4月9日(日)

天然写真家 前田博史氏の自然林などを写した作品。『生きる』という事の意味や喜びを問いかけます。
会場:2階エントランスホール
観覧料:無料
※館内の他の展示を観覧する場合は観覧券要



第13回 岡豊山さくらまつり 4月2日(日)

岡豊山の桜の木500本の“らんまん”をご覧あれ!岡豊山クイズラリーや岡豊城跡ガイドツアーも実施。ダンスやバンド演奏、グルメブースも出店、岡豊山をまるごとお楽しみください。
※「第14回土佐の食1グランプリ」は、こうち旅広場(JR高知駅前)のみで令和5年3月に開催されました。



れきみの日 5月3日(水・祝) 入館無料

観覧無料の開館記念日。展示に関するクイズや貴重資料の期間限定公開、ワークショップなど、歴史館の魅力を存分にお楽しみください。

第14回 長宗我部フェス 開催日未定

岡豊山に居城を構えた戦国武将・長宗我部氏を盛り上げるイベント。迫力の鉄砲隊演武、ステージイベントやグルメブースも予定。

れきみん!サマーミュージアム 7月27日(木)、8月13日(日)、8月26日(土)

子どもから大人まで楽しめるワークショップなどを開催します。

第11回 旧大柝高校民俗資料一般公開 開催日未定 入場無料

かみものべ 香美市物部町の旧大柝高校に保管している当館所蔵の民俗資料約2千点を年に一回特別公開します。

利用のご案内

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日
臨時休館 7月3日(月)(館内清掃のため)
9月19日(火)～令和6年3月28日(木)(予定)(設備改修工事のため)

観覧料

●企画展:大人520円 団体420円
●通常展のみ開催中:大人470円 団体370円
※企画展の観覧料は通常展観覧料込み
※大人は18歳以上、団体は20人以上 いずれも消費税込み
[無料]高校生以下、高知県及び高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

アクセス

●車 高知市中心部から約20～30分/南国I.C.から約10分もしくは高知I.C.から約15分/高知龍馬空港から約20分、JR後免駅から約15分●路線バス 「学校分岐(歴史館入口)」下車、徒歩約15分○はりまや橋・高知駅北口ほかで乗車、南国オフィスパーク、領石方面(G5、6)行き(1時間に1～2便)(とさでん交通)○後免町、大津駅前バス停から医大病院方面行き(1日2便)(南国市コミュニティバス)

無料の設備

- 駐車場 バス4台/普通車50台
- ベビーカー2台/車いす7台/高齢者用手押し車2台
- オムツ交換台(2階多目的トイレ内と1階授乳室内)、授乳室(1階休息室の奥)



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1
TEL:088-862-2211 FAX:088-862-2110
https://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/
E-mail:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

ご来館の際は、感染症対策にご協力ください。



まつりの花、いのちの木ーデザインと道具ー

企画展



花台図 吉村大我筆(当館蔵)

4月21日(金)～6月18日(日)

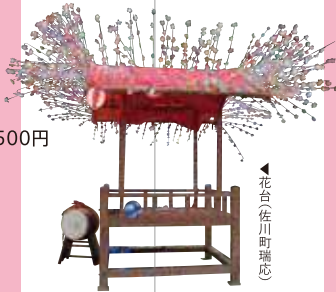
高知県出身の植物分類学者牧野富太郎をモデルにしたNHK朝の連続テレビ小説「らんまん」が放送されるのを記念して、花や木など植物に関する美術工芸品や民俗資料を展示します。祭りの中の花の作り物、花や木を描いた絵、植物をデザインに取り入れた工芸品、そして木や竹など植物を材料に使った民具や年中行事の作り物など、花や木はわたしたちの日常や時間の節目を彩ってきました。県内の資料を中心に、花や木がどう意味づけられ表現されてきたかを探ります。



松島天神(女人形)(当館蔵)



階段タヌ(当館蔵)



花台 佐川町瑞応

関連企画

- 講演会「花と風流」
6月4日(日)14:00～16:00 講師:佐藤恵里氏(高知県立大学名誉教授) 先着100名
- 連続講座「花と木の民俗世界」
5月5日(金・祝)「まつりの花」、5月20日(土)「死者と花」、6月18日(日)「いのちの木」
いずれも14:00～15:30 講師:梅野光興(当館学芸員) 先着各回100名
- 民俗芸能公演「須崎市大谷の花取り踊り」
5月3日(水・祝) ①11:00～②14:00～
- ワクワクワーク1「広葉樹の豆皿&クロモジ楊枝をつくろう!」
5月14日(日)①11:00～②13:00～③14:00～④15:00～ 先着各回5名 参加費500円
- ワクワクワーク2「草木染めであずま袋に模様をつけよう!」
5月21日(日)13:30～15:00 先着10名 参加費1,000円
- ワクワクワーク3「銅板へラ押しレリーフ・花のデザイン」
6月11日(日)13:30～16:00 先着10名 参加費600円
- ミュージアムトーク
①4月29日(土・祝)・②5月3日(水・祝)・③6月17日(土)
①③14:00～14:30 ②13:00～13:30

企画展

おもちゃの動物園
7月14日(金)～9月3日(日)



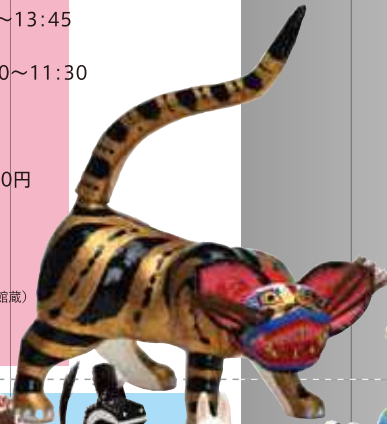
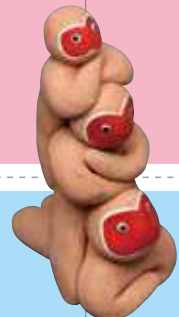
この夏、れきみんの企画展示室が動物園に変身! 当館は郷土玩具収集家の山崎茂さんと城田政治さんから寄贈されたコレクションを収蔵しています。この中から、動物をモチーフにした土人形や張り子などをピックアップして展示します。北海道の木彫りの熊や高知県の鯨などその土地ならではの動物、牛と猿、馬と狐といったおもしろい組み合わせ、来年の龍をはじめ干支の動物も勢ぞろいします。動物の特徴やかわいらしさを表現した郷土玩具の豊かな世界をご覧ください。



各地の動物郷土玩具(当館蔵)

関連企画

- 講演会「動物の郷土玩具一息地とご利益」
8月20日(日)14:00～15:30
講師:中村浩訳氏(日本郷土玩具の会会長) 先着100名
- ミュージアムトーク
7月22日(土)・8月5日(土)・8月13日(日) 各回13:30～13:45
- ワクワクワーク1「土佐和紙漆喰張り子 辰の絵付け」
①7月22日(土)14:00～15:30 ②7月23日(日)10:00～11:30
講師:草流舎 各回先着20名 参加費1,500円
- ワクワクワーク2「郷土玩具の動物はんごをつくろう!」
8月6日(日)13:30～15:30
講師:asakoizirushi 尾崎浅子氏 先着15名 参加費1,200円



講演会・講座・ワクワクワークの申込方法
講演会・講座は参加費無料(要観覧券)。
ワクワクワークの定員・参加費は企画ごとに異なります。
申し込みはいずれも電話、FAX、メールで直接当館まで(先着順)。

設備改修のため
臨時休館

9月19日(火)～
令和6年3月28日(木)(予定)

岡豊山歴史公園(国史跡・岡豊城跡、山村民家)は休館中もご利用いただけます。

国史跡・岡豊城跡

四国を代表する戦国武将・長宗我部氏の居城跡です。発掘調査の結果、明らかになった遺構の復元整備を行っており、四季の自然を楽しみながら城跡を散策することができます。

山村民家 旧味元家住宅主屋

(登録有形文化財 平成12年4月28日登録)

高知県津野町(旧東津野村)北川から移築したかやぶき屋根の山村民家です。寒さを避けるため蒸桶が屋内に設けられているのが特徴です。また、古い民家は釘を使わない組み手の技術で建てられているため、解体・再利用しやすく、移築時には、天保3年(1832)の墨書銘が見つかっています。



岡豊山スタンプラリー
「らんまんバージョン」

9月19日(火)～令和6年3月28日(木)(予定)

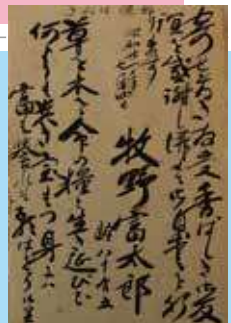
岡豊山歴史公園内のチェックポイントを巡って、今回限定、「らんまん」デザインのスタンプを集めよう! コンプリートの方には山村民家にて記念品をプレゼント。



●コーナー展

牧野富太郎をとりまく人々ー寺石正路と堀見家ー
4月1日(土)～9月18日(月・祝)

館蔵の牧野富太郎関係資料を紹介し、郷土史家・寺石正路や自由民権運動で活躍した佐川町の堀見家と富太郎の交流を探ります。
[前期展]牧野富太郎と寺石正路 4月1日(土)～6月15日(木)
[後期展]牧野富太郎と堀見家 6月17日(土)～9月18日(月・祝)



牧野富太郎礼状 当館蔵



寺石正路宛牧野富太郎年賀状 当館蔵